

農業振興等にかかる事業

• 拠点施設活用（せんだい農業園芸センター）	158
• 農食ビジネス推進	159
• 農業担い手総合支援	160-161
• 多面的機能維持	162
• 高付加価値農業推進	163
• 水田フル活用推進	164
• 農業用機械・施設等整備費補助	165
• 有害鳥獣対策	166
• 林業振興	167
• 林業基盤整備	168
• 森林管理	169
• 農業用施設管理	170
• 農業用施設調査・計画策定	171
• 土地改良事業	172
• 農業用施設整備	173

拠点施設活用（せんだい農業園芸センター）

事業概要

民間事業者が運営するせんだい農業園芸センターについて、施設の管理・運営や研修事業などの関連事業への補助等を通じて、農業者等の人材育成及び市民が農と触れ合える拠点施設としての活用を進める。

事業の詳細

【事業内容】

● 収益性の高い農業推進支援拠点

農業経営や農産物の栽培方法に関する各種研修事業、農業関連設備等の展示事業を行い、農業者及び農業に関心のある方への技術習得や農業経営に向けた支援を行う。併せて、観光果樹園事業を実施する。

● 農と触れ合う交流拠点

四季折々の花や草木を楽しめる花壇や、憩いの広場等の整備を行うとともに、農や自然に親しむことを主な目的とした様々なイベントを実施する。また、市民農園の運営を行う。

● 施設の長寿命化

令和4年度から順次、長寿命化改修の実施設計及び工事を行っている。



農業園芸センターで開催された
令和4年度せんだい収穫まつり

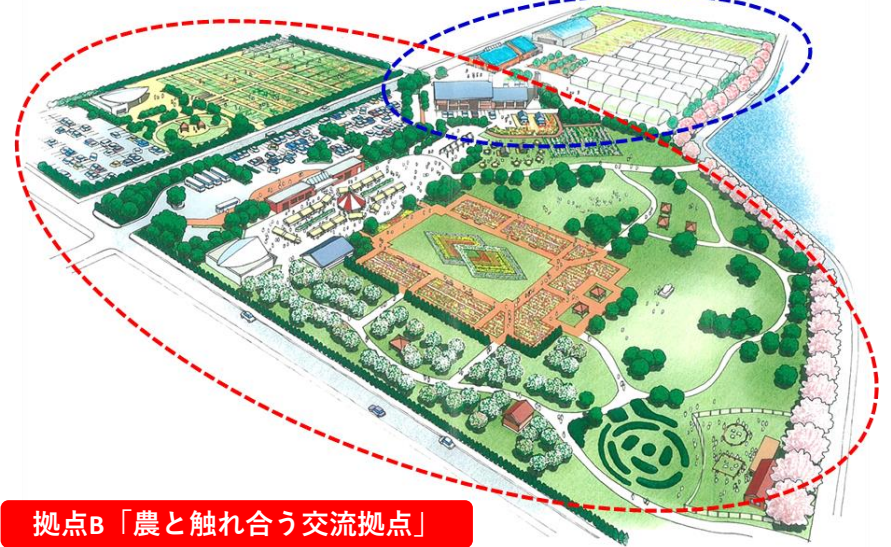


リンゴの「ジョイント栽培※」の様子
※栽培管理の省力化、早期成園化を可能とする新技術

【せんだい農業園芸センター全体図】

拠点A「収益性の高い農業推進支援拠点」

果樹や6次産業化など新しい農業を支援する



拠点B「農と触れ合う交流拠点」

農業や食への市民の関心を深める

農食ビジネス推進

基金

事業概要

6次産業化や農商工連携等の新たな取り組みを支援するほか、ホームページ・SNSでの情報発信や、生産から流通・販売までを見据えたビジネスモデルの構築、米と米粉の活用を促進する事業等を展開することにより、地産地消を推進し、農業振興及び地域経済の活性化を目指すもの。

事業の詳細

地産地消機会創出のための情報発信

地産地消ホームページ「とれたて仙台」やその公式SNSを活用し、地産地消に関する情報発信を強化する。

農食ビジネスモデル構築

「今朝採り枝豆」の飲食店提供・量販店販売など、市内農産物の生産から流通・販売までを見据えたビジネスモデルを構築・実証する。



とれたて仙台

仙台の大地の贈り物

「とれたて仙台」ロゴマーク



農食ビジネスモデル構築
「今朝採り枝豆」ポスター



「とれたて仙台」Instagram
での「今朝採り枝豆」の情報発信

6次産業化等チャレンジ支援

6次産業化や農商工連携等の新たな取り組みについて、商品開発、加工・製造、販売まで一貫した伴走型支援を行う。

【目標】

新商品開発支援の目標件数：3件

【過去の支援事例】



森のはちみつ
(6次産業化)



秋保クラフト
シードル
(農商工連携)

学校給食向け環境保全米生産補助

仙台市内の市立学校の学校給食へ提供する環境保全米（化学農薬や化学肥料を従来の半分以下に減らして生産された米）を生産する農業者に対し、慣行栽培米と環境保全米の生産資材の差額分を支援する。

米の需要拡大に向けた米と米粉の活用促進事業

本市の基幹作物である米の活用及び価格が高騰する小麦粉に代わるものとして米粉の需要を喚起するため、地元産の米と米粉を活用促進する事業を実施する。

農業担い手総合支援（1 / 2）

事業概要

次世代を担う多様な担い手の育成及び効率的かつ安定的な経営体の育成を目指し、地域農業の中心的な役割を担う集落営農組織、認定農業者、女性農業者や新規就農者など、幅広い担い手に対して支援を行う。

事業の詳細

担い手育成

農業経営に意欲的に取り組む農業者等を認定・育成するとともに、新規就農者、集落営農組織など、多様な担い手に対して支援を行う。

事業名	目標
農業次世代人材投資事業(経営開始型)・新規就農者育成総合対策事業(経営開始資金)	補助件数:7経営体程度
新規就農者育成総合対策事業(経営発展支援事業)	補助件数:4経営体程度
新規就農小規模農業機械助成事業	補助件数:2経営体程度

認定農業者経営力強化事業

次世代を担う認定農業者等を対象に、スマート農業技術や生産技術の習得支援を行い経営力向上を目指す「せんだい次世代スマート農業・生産技術ゼミ」を開催する。また、認定農業者の経営改善計画をフォローアップし伴走型支援を行う。

【目標】

ゼミ開催回数：各6回程度（2コース）

新規就農・人材育成推進事業

農業法人と新規就農者とのマッチングの機会を創出し、雇用就農を促進するとともに、新規就農者の定着の支援を行う。

【目標】

イベント出展回数：2回程度

経営継承・発展支援事業

地域を牽引してきた中心経営体等から経営を継承した後継者が、自らの農業経営を発展させるための取り組みに係る経費に対して支援を行う。

【目標】

補助件数：3経営体程度

次世代アグリヒロイン活躍支援事業

次世代の女性農業者の掘り起こしを行い、広く女性農業者を対象とした研修会等を実施する。

【目標】

研修開催件数：4回

担い手確保・経営強化支援事業

先進的な農業経営の確立に意欲的に取り組む認定農業者等に対し、農業用機械等の導入支援を行う。

【目標】

補助件数：2経営体程度

農林漁業振興資金利子補給

農林漁業者が、施設の整備拡充・経営の改善等に必要な資金の融資を受けた場合に利子補給を行う。

農業担い手総合支援（2 / 2）

事業概要

次世代を担う多様な担い手の育成及び効率的かつ安定的な経営体の育成を目指し、地域農業の中心的な役割を担う集落営農組織、認定農業者、女性農業者や新規就農者など、幅広い担い手に対して支援を行う。

事業の詳細

農業法人等収益向上支援事業

地域特性に合った付加価値の高い園芸作物の導入や新たな転作作物の導入等に向けた実証栽培の支援を行い、生育状況、労働時間、収益等の検証を行うことにより、「高収益化」を目指したモデル事業を実施するもの。

【目標】

補助件数：2経営体



ニンニク定植（太白区秋保町）



法人化を目指した先進地視察研修

スマート農業推進事業

生産コストの低減や農業労働力の減少に対応し、持続的な農業経営を推進するため、スマート農業の取り組みを支援する。

事業名	目標
ドローンオペレーター育成支援事業	補助件数:3経営体
スマート農業機械導入支援事業	補助件数:2経営体

農地利用効率化等支援事業

地域が目指すべき将来の集約化に重点を置いた農地利用の姿の実現に向けて、経営改善に取り組む場合、必要な農業用機械・施設等の導入を支援するもの。

【目標】

補助件数：5経営体

多面的機能維持

事業概要

耕作放棄地の発生防止や農業の持続的発展を目指し、農業資源の維持・保全に係る地域の共同活動等を支援する。

事業の詳細

中山間地域等直接支払交付金

農地の中でも傾斜地が多く、平坦地より負担の多い中山間地における農業生産活動の維持や耕作放棄地の発生防止等を目的として、草刈り等の共同活動を支援する。

【目標】

活動組織数：11組織



中山間地域の水田
(青葉区大倉)



交付金を活用した取組み・景観
作物の作付け (太白区秋保町)

多面的機能支払交付金

土砂災害の防止や生態系保全といった農地の持つ多面的機能の発揮により、農業生産活動の維持や耕作放棄地の発生防止等を目的として、草刈り等の共同活動を支援する。

【目標】

活動組織数：52組織



交付金を活用して整備された
農地 (泉区福岡)



交付金を活用した取組み・水路
ゲートの点検 (太白区秋保町)

事業概要

農業の収益性向上を目指し、環境にやさしい農業への支援や野菜・花き・畜産の振興、持続可能な農業に向けた栽培体系の確立等に取り組むことにより、高付加価値化を推進する。

事業の詳細

安全・良質な農産物生産推進

- 地域循環型農業を進めるため、たい肥の供給が可能な市内畜産農家の紹介リーフレットを作成し、農業者等に配布する。
- 有機農業等を実施している農業者に対し、環境保全型農業直接支払交付金を交付する。

【目標】

交付金交付団体数：2団体

野菜生産農家経営安定事業

JA全農みやぎを介して出荷販売した野菜・果実の販売価格が補償基準価格を下回った場合、生産者に対して価格差補給金を交付する。

畜産農家への支援事業（和牛増頭推進事業）

優良で高品質の和牛産出を実現するため、和牛受精卵の移植技術等に要する経費の一部を補助する。

【目標】

補助件数：15経営体



和牛飼養の様子（泉区根白石）

サステナブル農業推進事業

化学肥料削減による生産コスト低減と環境負荷低減の活動を進めるため、緑肥栽培のモデル実証ほを設置し、栽培体系の確立を図る。

【目標】

実証ほ設置数：3ヶ所

水田フル活用推進

事業概要

米の計画的な生産や農地の集積・集約の推進による農業経営の効率化を目指し、米生産農業者等を支援する経営所得安定対策や農地中間管理事業を実施する。

事業の詳細

経営所得安定対策等

- 需給動向を踏まえた米の計画的な生産を推進し、麦・大豆などを主体とした集団転作体系の定着・拡大を図る。
- 稲作と転作を組み合わせた収益性の高い水田農業を確立する。

農地中間管理事業等

農地の貸付を希望する土地所有者から農地中間管理機構が農地を借り受け、地域の担い手に対して貸し付けることで、農地を有効に利用し、担い手の経営の効率化を支援する。

【目標】

令和6年までの農地集積・集約化による農地利用集積率：68%

仙台市地域農業基盤強化プラン（人・農地プラン）

地域農業の将来像や地域の課題と対応方針、地域の中心となる経営体等を定めた人・農地プランについて、地域の中心となる経営体への農地集積等に必要な取り組みに対して支援を行う。

【目標】

取組地区数：12地区

地域計画の策定

地域農業の将来のあり方と、目指すべき将来の農地利用の姿を明確化した目標地図で構成される地域計画を令和7年3月までに策定するため、アンケートの実施や各地区で座談会等を実施する。

【目標】

取組地区数：11地区

水稻直播栽培支援事業等

直播栽培の促進を図るため、当該栽培に取り組む地域の担い手等に対して、経費の一部補助を行う。

【目標】

補助件数：30経営体程度



水稻直播作業（若林区）



直播した水田（宮城野区）

事業概要

施設栽培や転作作物作付の推進による農業所得の向上と生産の安定を目指し、パイプハウスの設置や集団転作に必要な機械購入、施設整備に対し補助を行う。

事業の詳細

施設園芸推進（パイプハウス設置等）事業

野菜及び花き等の安定生産及び安定供給を図り、地場産農産物の生産拡大と、農業経営の安定を目的として、施設（パイプハウス）を整備する場合に支援を行う。

【目標】

補助件数：12経営体程度



導入支援を行ったパイプハウス

転作共同利用機械施設整備事業

需要に対応した生産に継続的に取り組むとともに、生産性の高い水田営農を確立し、米以外の作物の作付けを図るため、その生産に必要な機械及び施設を整備する場合に支援を行う。

【目標】

補助件数：1経営体程度



導入支援を行った共同利用機械

事業概要

有害鳥獣の捕獲体制を充実させることによる、農作物被害の軽減を目指し、野生鳥獣に対する防護柵の設置や地域ぐるみの捕獲対策を支援する。

事業の詳細

仙台市有害鳥獣対策協議会負担金

仙台市をはじめ、JA仙台及び宮城県農業共済組合と組織する協議会に対し、運営に必要な費用の一部を負担金として支出する。

農作物有害鳥獣対策防除支援事業補助金

農作物被害を防止するための防護柵設置や、わな・猟銃免許取得講習会、猟銃等初心者講習会受講料及び箱わな等の購入費用を補助する。

大規模防護柵維持管理支援事業

大規模防護柵（ワイヤーメッシュ柵）の維持管理を行う各地区の農業者団体等に対し、補修資材を支援する。

効果的な地域ぐるみ捕獲対策関係事業

地域のより効果的で効率的な有害鳥獣対策の取組みにつなげるための課題と改善策に係る調査等を実施する。

有害鳥獣捕獲強化対策

箱わな等の購入や、捕獲者に対する捕獲報奨金の支払い、ICTを活用した捕獲システムの運用により捕獲強化を図る。また、民間企業の解体処理場を活用することで、捕獲者の個体処理負担軽減を図る。

地域ぐるみの捕獲対策事業

「狩猟免許を持たない捕獲従事者容認事業」として、捕獲業務に従事する農業者が事故に遭った場合の損害保険料等を負担する。

鳥獣被害対策実施隊による捕獲活動

平成30年度から設置した鳥獣被害対策実施隊の活動を通じて捕獲対策の強化に取り組む。

【目標】

イノシシ捕獲数：900頭



農作物被害を防止するために設置された防護柵（電気柵）



地域ぐるみの捕獲対策事業に取り組む地域の方々

事業概要

森林施業や私有林の整備の促進による森林の多面的機能の発揮と森林環境の保全を目指し、松枯れやナラ枯れの原因となる森林病虫害の駆除や、森林アドバイザー養成講座の開催、森林経営管理制度の円滑な運用および県産材木材の利用促進支援等に取り組む。

事業の詳細

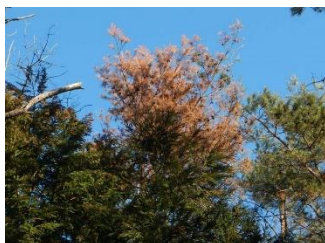
森林アドバイザー養成講座

森林ボランティアを担う人材を養成する目的で、希望する市民を対象に「森林アドバイザー養成講座」を開催する。



森林病虫害防除事業

地域森林計画対象民有林において、松枯れやナラ枯れの原因となる森林病虫害駆除の実施により、被害の拡大防止を図る。



森林経営管理制度の運用

- 森林経営管理制度に基づく森林経営管理集積計画の策定に必要な、森林資源等の情報整備及び森林境界明確化業務を実施する。
- 仙台市に経営管理を委託する意向のある森林において、森林経営管理集積計画の作成に向け、森林所有者との協議・調整を実施する。

木材利用促進支援事業

県産材を使用した新築住宅への補助金交付により、木材の利用促進を支援する。

【目標】

補助件数：100件程度



事業概要

林業の生産基盤の整備や適正な維持管理の推進による林業の生産性や森林の経済価値の向上を目指し、林道及びその関連施設の整備・管理を行う。

事業の詳細

林道維持管理

- 市内の林道の定期的な巡視調査を行う。
- 林道巡視調査により発見した異状箇所の修繕や大雨等による路面洗掘等の修繕を行う。
- 林道の通行機能を確保するため除草及び除雪を行う。



林道除草・除雪の状況



七ッ森湖～泉ヶ岳線林道開設事業

仙台市泉ヶ岳地区から大和町吉田地区を結ぶ林道の開設について、事業主体となる宮城県に対して仙台市と大和町が事業実施に伴う負担金を拠出する。

林道整備

森林経営管理制度の運用等による施業予定森林に接続する林道末坂線（青葉区）および林道苦桃線（泉区）の路面改修を行う。



林道末坂線



林道苦桃線

事業概要

森林の公益的機能の維持や多面的機能の発揮、市民の森林・林業への意識高揚を目指し、市有林の計画的な除間伐や支障木の伐採、林業関連イベント等を実施する。

事業の詳細

市有林管理事業

市有林において、仙台市森林経営計画に基づき計画的に除間伐等を実施することにより、市有林の経済的価値の向上や、水源涵養、土砂災害防止等の多面的機能の発揮を図る。



市有林の間伐の様子

みんなの森づくり事業

各種林業関連イベントを実施することにより、市民へ森林の価値や林業の必要性等を幅広く伝えるとともに、生産者との交流を図る。

- 下刈りボランティア ・6月実施 定員60名
- 市民育樹祭 ・10月実施 定員100名
- 夏休み親子木工教室 ・7月～8月実施 定員80名（40組）

【目標】

イベント開催数：6回



下刈りボランティア



市民育樹祭



夏休み親子木工教室

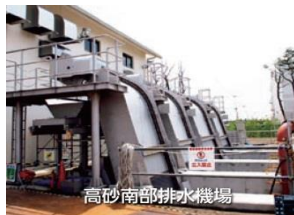
事業概要

農業の生産性向上と災害に強い農村環境の確保を目指し、農業用施設の修繕や土砂浚渫・除草等の管理を行う。

事業の詳細

農業用施設の修繕

農業用施設の適正な維持管理や、ため池、水路の安全防護柵の設置を行う。



排水機場管理



安全防護柵

農業用施設浚渫

農業用施設（防災重点ため池・水路）の土砂浚渫を実施する。



水路土砂堆積状況



水路土砂浚渫後

農業用施設除草・清掃

排水機場等の運転管理業務委託の他、農道・水路、ため池、農村公園等の除草・清掃（ゴミ処理）を行う。



水路除草前



水路除草後

売電収入の確保

大沼太陽光及び朴沢小水力発電による売電収入により、施設の維持管理に必要なコストの軽減を図る。



大沼太陽光発電所

農業用施設調査・計画策定

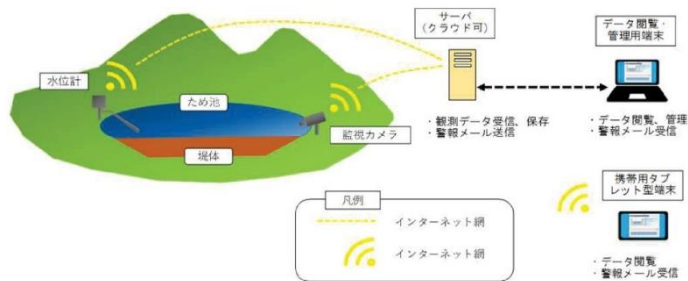
事業概要

農業の生産性向上と災害に強い農村環境の確保を目指し、農業用施設管理システムの更新や農道橋の保全計画策定等を実施する。

事業の詳細

農業用施設の調査・計画策定

- 農業用施設管理システムのデータを更新し、適切な維持管理をする。
- 農道橋の健全度の診断などを行い保全計画を策定し、効率的な更新や保安全管理を推進する。
- 防災重点ため池等の監視システムの保守運用を行うことにより、ため池の各種データを観測・収集し緊急時の迅速な避難体制を市民に発信する。



ため池監視システムのシステム構成イメージ図

四郎丸地区ほ場整備事業データ更新

名取地区（四郎丸地区）ほ場整備事業の完了に伴い、整備後の農業用施設データの更新を行い、施設の適切な維持管理を推進する。



ほ場の大区画化



農業用施設管理システム
(水路台帳の表示画面)

土地改良事業

事業概要

農業の生産性向上を目指し、ほ場整備事業の基礎資料策定や基盤整備事業費の負担、土地改良区が実施する小規模事業への補助金の交付を行う。

事業の詳細

農業基盤及び管理体制整備事業

- ほ場整備大区画化を図るため、農業生産基盤整備を行う。

地区名	目標
大倉日向地区	工事面積率：令和5年までに100%
倉内・大針地	工事面積率：令和5年までに50%
秋保野尻地区	工事面積率：令和5年までに5%



大倉日向地区 整備前



大倉日向地区 整備後

- 国営や県営で実施している土地改良事業における土地改良区の活動推進費や整備強化支援費等の負担金を交付する。

土地改良区の自主事業への支援等

- 土地改良区が自ら行う施設の更新や土水路等の整備に対して一部支援することにより、土地改良区及び農家負担の軽減を図り、持続的な農業経営を推進する。
- 土地改良区の経営などの強化を図り、営農者同士が水利施設などの適正な維持・管理を通して、生産性や地域コミュニティー等の確保を図る。



整備前



整備後

農業用施設整備

事業概要

農業の生産性向上と災害に強い農村環境の確保を目指し、地域内の用排水路の改修整備やため池などの施設を整備・改修する。

事業の詳細

農業用施設の整備・補修

老朽化した農業用施設の更新や整備を総合的に実施することで、集中豪雨等による災害を防止するなど、農業生活環境の安定を図る。また、農業水利施設の機能低下により、災害の恐れが生じている箇所において、その機能を回復し被害の発生を未然に防ぐ。

農業用施設長寿命化対策事業

既設農業用施設の機能保全計画に基づいて、維持管理費用も含めた保全コストが最小となるような長寿命化対策を施す。



農業用施設の例（農業用水路）

防災重点ため池等監視システムの活用

防災重点ため池等の既存監視システム（水位計、定点カメラ）を活用することで、災害等の発生時にため池の状況を速やかに把握する。

県営農地防災事業（月山池・斉勝沼地）負担金

防災重点ため池における堤体の安全性を早期に確保し、大雨などによる災害を未然に防止する。



ため池監視システムイメージ